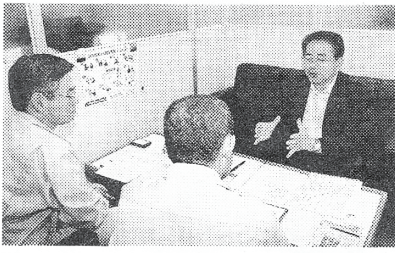


コンビニ納付で
税の収納率向上

福岡・糸島市

糸島市は今年度から、市税などの納付を従来の金融機関に加えて、全国のコンビニエンスストアでもできるようにし、市民から喜ばれている。提案した公明党の笹栗純夫市議は5月23日、福井隆士・市収税課長から利用状況について説明を受けた【写真】。



コンビニで取り扱うのは市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税と上下水道使用料金。このうち、

固定資産税のコンビニ納付は、4月11日の納付開始から5月20日現在で5456件を数え、福井課長によると「早くも約3割の利用率」に上るといふ。

コンビニ納付については笹栗議員が、市民の利便性と収納率向上の観点から2007年12月議会で提案。市は実施に向け、調査研究すると約していた。